



「ちょこっと、夏まつり」開催！

ゆうあい館では、利用者の皆さんに少しでも夏らしさを楽しんでいただこうと、新型コロナウイルス感染症に注意しながら、ささやかな夏まつりを開催しました〈本文5ページ〉（令和2年8月下旬）

まつかわむら 社協だより

発行：社会福祉法人松川村社会福祉協議会

〒399-8501 長野県北安曇郡松川村 5650-19

Tel: 0261-62-9000

Url: <http://www.matsukawa-shakyo.jp>

Email: mshakyo@coral.ocn.ne.jp

第110号

2020年9月15日

令和2年度決算報告 ● 2

新型コロナウイルス感染防止と

地域活動・ボランティア活動の進め方 ● 3

ふれあい会の取組み例・介護者交流会 ● 4

利用者のページ ● 5

各種ご案内・お知らせ ● 6

令和元年度 松川村社会福祉協議会 事業・会計報告

日頃から、松川村社協の事業へのご理解とご協力をいただき有難うございます。
 理事会・評議員会において、令和元年度事業報告、会計決算が承認されました。
 主な事業などをお知らせします。



災害ボランティアの派遣



デイサービス



ゆうあい祭り

■事業報告抜粋

法人運営事業	理事会(4回)・評議員会(2回)の開催	
援護活動の推進	財産保全・管理サービス…利用者53人	日常生活自立支援…利用者6人
	法人後見…利用者2人	任意後見…利用者2人
	村福祉資金貸付…利用者19人	県福祉資金貸付…利用者9人
	共同募金運動…令和元年度実績額 2,272,277円	県ながの結婚マッチングシステム…登録者10名
福祉事業の推進	心身障がい児・者希望の旅事業	福祉有償サービス…利用回数延96回
	車いす対応車輛貸出…利用者延32人	地区ふれあい会支援…16地区+2団体
	寝具乾燥消毒サービス…延7回、延25枚	子育て支援(すくすく)…延8回
		福祉輸送サービス…利用回数延1,483回
ボランティアセンターの運営	福祉教育の推進…小中学生ボランティア教室13回開催	ボランティア活動支援
	出前ミニボランティア教室…(小)親子体験講座	
	ボランティア活動保険助成…363名	ボランティア視察研修
介護予防・地域支えあい事業	配食サービス(まめまめ弁当)…延597食	生活密着型福祉バスりんりん号…延利用者6,105人
	こんにちはコール…延1,676回	配食サービス(日配弁当)…延13,239食
	緊急通報サービス…登録者10人	心配ごと相談所…12回
	無料法律相談所…3回	介護者交流会…10回
	大北障がい者運動会…1位	日中一時支援…利用回数延0回
介護保険事業の推進	訪問介護(ヘルパー)…利用延回数6,786回	障がい者総合支援事業 障がい支援(障がい児・者相談支援)…計画作成延28件 …モニタリング延べ68件 居宅介護・行動援護(ヘルパー)…利用延回数4,030回 デイサービス…利用延回数700回 など
	通所介護(デイサービス)…利用延回数6,312回	
	通所介護(ミニデイ)…利用延回数1,856回	
	居宅介護支援(ケアマネジャー)…利用者数125人	
	訪問入浴介護…利用延回数延22回	
	ふれあいサロン(独自事業)…利用回数延754回	

■令和元年度資金収支計算書

□収入総額：257,421,251円 □支出総額：248,925,666円 □資金収支差額：8,495,585円

収入科目	金額	支出科目	金額
会費	3,553,000円	人件費	168,488,702円
寄付金	24,975,339円	事業費	38,356,343円
補助金(含共同募金配分金)	53,490,707円	事務費	21,996,726円
貸付事業	390,003円	貸付事業	326,003円
受託金	412,623円	助成金	495,500円
事業	10,139,928円	負担金	10,000円
負担金	21,538,000円	その他	19,252,392円
介護保険	114,961,455円		
障がい福祉サービス	20,473,220円		
受取利息配当金	694円		
その他	7,486,282円		

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した ふれあい会活動・ボランティア活動の進め方

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ3つの基本

- ①手洗い・消毒 ②マスクの着用 ③身体的距離の確保

3密の回避 3つの確認

- 密接・密閉・密集の回避 ○体調・体温・行動履歴の確認



以上に気を付けながら、無理のない範囲で、
地域の「つながり」を切らさないためにも活動継続を。



皆さんで集まって活動する場合は…

- まず担い手同士での話し合いが不可欠です。少人数での話し合いや電話等で連絡を取り合い、開催出来るかどうかの判断をお願いします。不安な点がある場合は、開催を見合わせるか、社協へご相談下さい。
- マスクの着用と距離の確保、正面に座らないなどの配慮を。
- 1時間に2回程度の換気をお願いします。
- 飛沫感染防止のため、マイクなどを活用しあいさつを。社協に貸し出し用マイクがあります。
- 熱中症予防の観点から、適宜水分補給や室温調整等を行ってください。お茶などは、個々にペットボトルなどを用意することが望ましいです。
- 「活動当日におけるチェックリスト」を参考に、当日の準備等を行うのはいかがでしょうか。必要な場合は、社協まで。



活動を見合わせる場合は…

- 集まらなくてもつながる取り組みはいかがでしょうか。
 - 「電話」⇒参加者同士で、「元気でやってるかい」と声掛けを。
 - 「手紙を書く」⇒手紙やはがきなどで、近況を伝えあうのはどうでしょうか。内容は日々の生活などを書き、月に1回くらいを目安出してみてもは。
 - 「回覧板を作る」⇒グループの回覧板を作り、メッセージを書いてみるのも楽しそうです。
- ※以上の取り組みは、全国各地ですで行われています。詳しい内容などは、社協までご連絡下さい。「取り組みたいけど、どうやったらいいかわからない」などの相談もお待ちしております。
- 地区のふれあい会などは、地域の高齢者が対象です。手紙や電話が難しい場合、ボランティアによる短時間の訪問も検討してはいかがでしょうか。その際は、感染予防対策にご留意下さい。



実際の
取組み例は
次ページに記載
してあります



活動継続・再開についてのご相談は社協(Tel62-9000)まで



■地区ふれあい会やボランティア活動等 活動当日におけるチェックリスト

活動前	<input type="checkbox"/> 活動前のボランティアの体温測定(37.5℃以上は参加不可)	活動中	<input type="checkbox"/> 参加者に手洗い・手指消毒、マスク着用、咳エチケットを注意喚起する。
	<input type="checkbox"/> ボランティアは、マスク着用、手洗い・手指消毒を徹底する。		<input type="checkbox"/> 身体的距離を確保する。人と人との距離を2m(少なくとも1m)以上とする。
	<input type="checkbox"/> 入口等に手指消毒液、体温計を配置する。		<input type="checkbox"/> 会話をする際は、互いに正面を向き合わない様に促す。
	<input type="checkbox"/> 受付前に2メートル間隔に印をつける。		<input type="checkbox"/> 熱中症防止のため参加者・ボランティア双方に水分補給を促す。
	<input type="checkbox"/> 手洗い場にハンドソープ、ペーパータオルを用意する。		<input type="checkbox"/> 接触回数が多い箇所(テーブル、イス、ドアノブ、電気スイッチなどを)適宜消毒する。
	<input type="checkbox"/> 窓や入り口を開けて換気を行う。		<input type="checkbox"/> 1時間に2回以上換気する。
活動中	<input type="checkbox"/> 利用前に会場、トイレ等を消毒液で拭き掃除をする。	<input type="checkbox"/> 帰宅後の手洗いを促す。	
	<input type="checkbox"/> 受付名簿・筆記用具を準備する。	終了後	<input type="checkbox"/> 会場を清掃すると共に、消毒する。
	<input type="checkbox"/> 参加者名簿に一人ひとり記載する。		<input type="checkbox"/> 清掃時やごみの廃棄作業時はマスクや手袋の着用を徹底する。
<input type="checkbox"/> 受付で参加者の体調管理を行う(37.5℃以上は参加不可)。			

コロナ禍でのふれあい会の取り組み例

●実施した例

板取区ふれあい会

7月17日(金)、「板取ふれあい会」が開催されました。開催に際しては、新型コロナウイルス感染症予防を徹底するため、さまざまな工夫がなされていました。

- 玄関での検温・体調チェック
- 間隔の確保
- 食事は個別に用意し、取り分けはなし
- 飲み物も個人に用意され、注いで回る必要はなし
- 食事の後の机やイスの消毒

ボランティアの皆さんで事前に打ち合わせを行い、感染予防策を練ったうえで実施したとのことです。参加された高齢者の皆さんからは、「コロナが広がってから、自粛生活で人と会う機会が無くなった。またこうやってみんなと話することができて嬉しい」との感想を伺いました。

今後のふれあい会も、コロナの状況を十分考慮して開催を検討していく予定です。

新型コロナウイルスの影響により、集まって食事をしたり話をして楽しんだりすることが難しくなっ



てきました。しかし、地域の感染状況を確認したうえで、担い手同士で話し合いを経て、感染予防対策を講じて実施することが可能です。地域のつながりを切らさないためにも、無理のない範囲で皆さんの地区でも検討してみたいかがでしょうか。

●見合わせた例

三軒家区げんき会

三軒家地区のふれあい会「げんき会」は、8月6日に公民館での寄り合いを開催しようという計画を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、中止となりました。

中止にしたものの、次回いつ開催出来るかが不透明なため、

寄り合いの代わりになる取り組みを模索。

そこで、地区の育成会で育てた「じゃがいも」を配りながら利用者宅を訪問する取り組みを行いました。「げんき会」のボランティアを中心に、利用者宅を一軒一軒尋ね歩き、世間話を楽しみました。地域のつながりを切らさないためにも、工夫を重ねたげんき会を実施していく予定です。

介護者交流会

新型コロナウイルス感染症により2カ月間中止をしていた、介護者交流会を5月から再開しました。この会の皆さんは、会うだけで話がはずみ時間を忘れ



7月 久しぶりにほっとしますね



6月 緊張するなあ、ご縁が広がりますように

ます。久しぶりだったネー、元気があった？ 会いたかったよ！と話が次々続きます。

6月：「伝筆」という「ご縁を広げる」筆文字を、先生をお招きして体験しました。少し緊張しながら集中して書きあげた後、皆で鑑賞。「この会のご縁がいつまでも続きますように」と、コロナ禍を忘れるいい時間でした。

7月：会場を変えて、ボランティアセンター「縁がわさっちゃん」で行いました。以前にも利用した場所なので、なつか

マスク回収結果のお知らせ

松川村社協では、福祉施設等でのマスク不足を解消するため、村内各施設に、「マスクの回収ボックス」を設置しました。8月20日までの2か月間に、皆さまからお寄せいただいたマスクの数は次の通りです。

- ・ゆうあい館 85枚
- ・保健センター 42枚
- ・すずの音ホール 191枚
- ・かがやき 14枚
- ・商工会 48枚
- 合計 380枚

たくさんの方のマスクをありがとうございました。お寄せくださいましたマスクは、村内福祉施設などで有効に活用させていただきます。

しく、ホットする空間です。お隣のジエラート屋さんのアイスクリームを食べた後、また、おしゃべりに花が咲きました。早くコロナが収束し、自由になささまざまな企画を計画して、OB会の皆様にもお声をかけたいと念願しています。これからも状況を見ながらご案内してまいりますので、お元気で経過してください。

デイサービス

デイサービスでは、8月24日から30日まで、「ちよこつと、夏まつり」を開催しました。今年は新型コロナウイルスの影響でさまざまなイベントが中止になり、利用者の皆さんも寂しがられている中、少しでも季節感を味わってもらおうとささやかですが夏まつりを企画しました。

新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に行い、正調安曇節や祭りばやしをBGMに、ほんほんつりと輪投げを楽しみました。輪投げでは、お祭りの後

で召し上がっていただくアイスクリームの種類が選べます。皆さん、好みのアイスクリームを目指して、輪を投げていらっしゃいました。

利用者からは、「いつもも参加していた地域のお祭りが中止になり、寂しかった。今年もお祭りが楽しめてうれしい」と喜びの言葉をいただき、スタッフも「利用者が外出できず、人々とのふれあいも少なくなり残念がっている。夏らしいイベントで、少しでも笑顔になってもらえれば嬉しい」と、はっぴをまとってお祭り気分を盛り上げていました。



ミニデイ情報

ミニデイサービスでは、新型コロナウイルス感染症防止対策として、村内の飲食店が始めた「松川村テイクアウトご飯」を注文し、皆さんで味わっていただきました。イベントや会食が自粛される中、私達でも協力できる事があればと思い何回か注文をしました。

さまざまなお弁当があり目移りしましたが、どのお弁当もたいへん心がこもっていて美味しく、「まだ機会があったらお願いします」。

ふれあいサロン

8月より、ふれあいサロンでは、「つながるはがき」と題して、自宅ではがき作成に挑戦しました。

4〜5月まで、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、ふれあいサロンを一時休止としました。その間、参加者からは、「誰とも話す機会がなくなってしまう、寂しかった」という声が上がりました。

自粛期間が長引くと、人と人とのつながりが希薄になってしまいます。会えなくてもつなが



いろいろなあかずが入っているよ



とても美味しい!

いしたいね」と、皆さん、たいへん喜ばれていました。ゆうあい館の中庭の芝生の上で、ピクニック気分を味わいながらの食

事をする事ができました。この度のテイクアウトご飯は、とても良い思い出となりました。

を持って書いたはがきは、とても楽しかったようでした。参加者同士のつながりを切らさないように、今後も無理なく楽しく続けて行きましょう。



Net119緊急通報システムを活用しましょう

北アルプス広域消防本部では、聴覚、言語機能等に障がいのある方を対象とした新しい通報システムの運用を開始しました。音声による119番通報が困難な方が、スマートフォンなどからインターネット回線を利用して、ホーム画面のアイコンをタップするだけで救急か火事か、通報者が誰か、などの情報を自動的に通報することができます。



Net119緊急通報システムの特長は

- よく行く場所の登録
事前に「自宅」や「よく行く場所」の住所登録をすることで、素早く通報場所を伝えることができます。
- 外出先からの通報
GPS機能によって外出先からの通報でも、素早く場所を特定して知らせることができます。
- 便利なチャット機能
定型文機能によって、なるべく文字入力によらないやりとりができます。自由文も入力可能です。

いつでも全国どこからでもご利用いただけます。

Net119緊急通報システムを利用するには

- 事前に利用登録が必要です。
登録申請受付窓口は当消防本部通信指令室です。専用の申請書に必要事項を記入して提出していただく方法と、Net119緊急通報システムのウェブサイトから登録情報を入力して申請する方法があります。
- 登録料は無料ですが、インターネットの接続に必要な料金は、利用者負担となります。

- カメラ撮影で詳細情報を消防にチャットの画面から、通報者の状態や現場の状況などを撮影して、消防に送ることができます。

※使用できる機種など利用条件がありますので、詳しくは当消防本部のホームページをご覧ください。

- 国内どこでも利用可能
当消防本部管内だけでなく、

お問い合わせ先
北アルプス広域消防本部通信指令室
電話0261-22-0217
FAX 0261-23-4303
Mail: honbu@119kitaalps.jp

心配ごと相談所 電話相談をはじめます

生活上のいろいろな悩みや、心配ごとについて相談員が応じます。コロナ禍の状況下、この10月より電話による相談もお受けします。相談に関する秘密は、厳守しますので、お気軽にご相談ください。

開設日時	毎月第1水曜日 午後1時～午後3時 (祝日、年末年始は除く)
場所	松川村福祉プラザゆうあい館 相談室・会議室
電話番号	0261-62-9000
相談方法	来所による相談、または 電話による相談
費用	無料

お知らせ

「第20回 松川村ゆうあい祭り」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の開催を中止とさせていただきます。楽しみにされていた村民の皆様にはたいへん申し訳ありませんが、ご理解をお願いいたします。

高瀬ライオンズクラブの皆さま ありがとうございました

8月12日(水)、池田町総合福祉センターやすらぎにて、高瀬ライオンズクラブより、不織布マスク5000枚を、松川村池田町の社会福祉協議会にそれぞれご寄付いただきました。



改めて感謝を申し上げますとともに、高齢者福祉を始めとした社会福祉事業に活用してまいります。誠にありがとうございます。

新任



看護師
相馬 彩乃

退任



ヘルパー
西澤 かな子

令和2年7月末をもちまして、看護師の三宅喜子さんが退職となりました。

介護保険事業を中心に勤務され、優しく明るい人柄で、利用者や同僚から信頼の厚い方ででした。長年、村の地域福祉に尽力いただき、本当にありがとうございました。

編集後記

秋はすぐそこ。厳しい残暑とコロナで過ごしづらい日々です。イベントも中止が続きお目にかかる機会が少なくなってきましたが、お変わりありませんか。どうかお元気でお過ごしください。できればと思います。